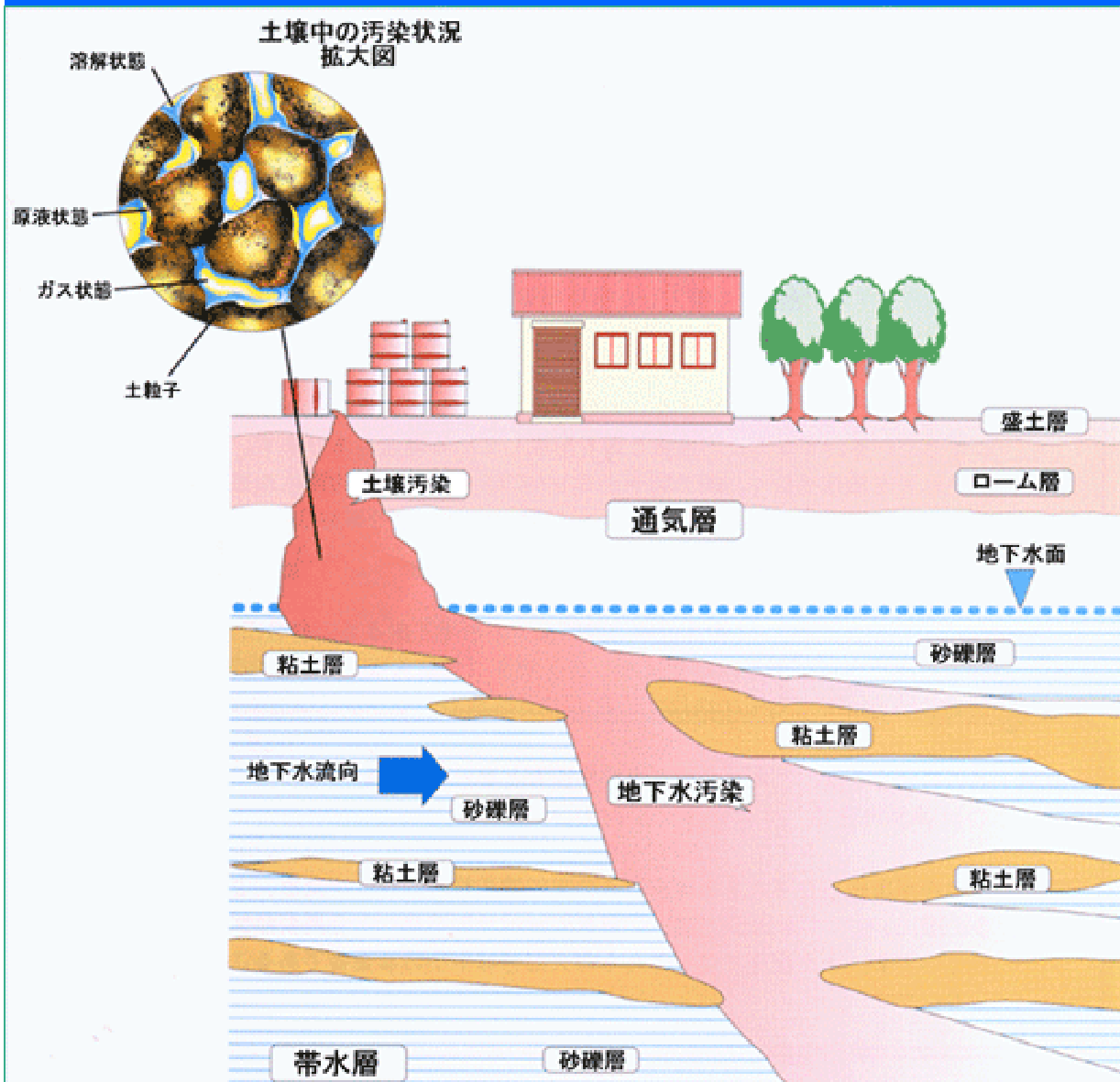


地下水質の監視

- 全体としては良質な状態として保全されている
- 市内全域で定期的な監視
- 地下水質測定計画
 - ・ 定点監視（44本、25項目）
 - ・ 地下水質の把握（190本）
 - ・ 汚染井戸の水質監視（約20本）



汚染のメカニズム



- 施設管理の不備、廃棄物の投棄などが原因
- 土壤汚染から地下水汚染に至る

水質の保全 《》 浄化対策 《《

- ガソリン（ベンゼン）やトリクロロエチレン等の漏えい等による局所的な地下水質汚染
- 浄化施設の設置

→ 地下水は一旦汚染すると、回復するまでに膨大な費用と時間が必要となる



水質の保全 《》 未然防止 《》

- 硝酸性窒素による汚染対策の強化
特に施肥の適時適量を指導



地下水保全の課題

- 涵養量の回復
- 節水の対策
- 汚染の未然防止



中学生水のポスターコンクール平成17年度優秀作品

現在の主な取り組み

■ かん養域の水田湛水

■ 地下水保全条例の見直し

■ くまもと水ブランドの創造

